

令和8年度採用 小豆島町地域おこし協力隊員 募集要項

豊かな自然に恵まれた小豆島で、あなたの知識と経験を活かしませんか？小豆島町を舞台に、夢を描きその実現に向けて活動できるバイタリティあふれる「地域おこし協力隊」を募集します。

小豆島町は、瀬戸内海国立公園の東部に浮かぶ小豆島の中央から東に位置し、歴史ある醤油・佃煮・素麺・オリーブなどの地場産業や伝統文化を脈々と受け継ぐ海と山に囲まれた自然豊かなまちです。

また、最近では、瀬戸内国際芸術祭や多くの映画の舞台となっていること等をきっかけとして、多くの若者が住むまちでもあります。人口減少や少子高齢化が進み、地域の担い手が不足し深刻な問題にもなっています。

そのような中、新たな視点で小豆島町の魅力を発見し、地域住民と連携して地域課題の解決に従事するとともに、小豆島町へ移住定住し、実践・起業を目指す「地域おこし協力隊」を募集します。

1 募集人員

地域おこし協力隊員 1名

2 活動の種類

自助・共助でいのちを守る推進員

※詳細は別表1をご覧ください。

3 募集対象（募集条件）

(1) 年齢 問いません

(2) 性別 問いません

(3) 住所 現在、三大都市圏をはじめとする都市地域等に居住し、委嘱後、小豆島町内に生活拠点を移し住民票を異動できる方

(4) パソコンの操作（Microsoft Office 等）のできる方

(5) 普通自動車運転免許を有しており、日常の運転に支障のない方

(6) 地域住民と協力しながら、地域おこし協力隊の活動に意欲と情熱をもって取り組める方

(7) 心身ともに健康で、誠実に業務ができる方

(8) 地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない方

(9) 任期終了後も小豆島町に定住し、就業・起業する意欲のある方

4 活動区域

小豆島町内

5 活動時間

1日7.5時間 週5日（37.5時間）の活動を想定しています。

*活動時間帯は、活動内容によって変動します。

6 任用形態・期間等

(1) 小豆島町の会計年度任用職員として任用します。

(2) 任用期間は、任用開始日から令和9年3月31日を予定しています。（ただし、活動に取り組む姿勢、成果等を勘案し、1年ごとに更新し、最長3年まで期間を延長します。）

7 給与・賃金

(1) 月額 201,677円

(2) 期末手当有り（6月・12月）

8 待遇・福利厚生等

(1) 社会保険（健康保険、厚生年金、雇用保険）に加入します。

- (2) 活動地域内または町内の住居を町で紹介します。
家賃については月額上限5万円まで町が負担します。
- (3) 活動に必要な経費(家賃、車両リース料、燃料費、旅費、消耗品等)を予算
(約200万円)の範囲内で町が負担します。

※一か月の給与と待遇・福利厚生の事例

給与	201,677円(個人負担分の社会保険料は天引き)
家賃	上限50,000円(町が負担)
車両のリース料	約37,000円(町が負担)
車両の燃料代	約7,200円(町が負担)
その他活動に必要な経費等	(例)研修参加費やパソコン貸与(町が負担)

9 応募手続

- (1) 申込受付期間
令和8年8月19日(水)から令和8年10月21日(水)17時まで
- (2) 提出書類
所定の応募用紙に住民票、免許証の写し、その他PR資料(任意の様式で構いません)を添付
のうえ、小豆島町ホームページ「地域おこし協力隊を募集しています」のページにある応募
フォームから申し込むか、小豆島町企画財政課に郵送又は持参してください。
※応募フォームから申し込む場合は、提出書類をPDFにし、まとめてください。

10 選考の流れ

- (1) 審査方法
(第1次選考)
書類審査の上、結果を応募者全員にメールで通知します。
- (第2次選考)
第1次審査合格者について面接審査を行います。日時等は第1次審査結果を通知する際にお
知らせします。
選考日: 令和8年11月上旬(予定)
※オンラインによる面接も可能です。
※面接による選考に要する経費・交通費は、応募者の負担となります。

11 その他

- (1) 現在活動している隊員
現在15名の隊員が活躍しています。詳細は小豆島町ホームページ「地域おこし協力隊員
の紹介」ページをご覧ください。

◆問い合わせ・送付先◆

小豆島町企画財政課企画調整係 大石
〒761-4492 香川県小豆郡小豆島町片城甲44番地95
TEL: 0879-82-7000
FAX: 0879-82-7023
E-MAIL: olive-kikaku@town.shodoshima.lg.jp

自助・共助でいのちを守る推進員

活動業務のテーマ	『近い将来発生が懸念されている南海トラフ地震をはじめ、局地化・激甚化する自然災害の脅威に対し、自助・共助の考え方を起点とし、町民の生命や財産を守る』をテーマに活動していただきます。 ※防災を専門的に学んだことがない方でも大丈夫です 防災は誰しもが人生において密接に関わるテーマです。着任後、私ども総務課と一緒に勉強・活動しながら、これまでの経験や強みも活かし、町民の皆さんの“いのちを守る”防災について、ご自身のアプローチを見つけていっていただければと考えています。
活動の概要	小豆島町役場の総務課“危機管理室”に在籍し、「自助共助でいのちを守る推進員」として活動していただきます。 令和7年7月、香川県による南海トラフ地震の被害想定が見直され、小豆島町においても建物被害、人的被害、避難者数など、軒並み増えた想定となりました。 そして、地震以外の自然災害についても、相次ぐ線状降水帯をはじめ、局地化・激甚化の傾向にあり、町では一層の防災力向上を図りたいと日夜取り組んでおります。 美しい自然、豊かな伝統文化・産業に恵まれたこの島で、これから先も、だれもが安全で安心して暮らすことができるよう、自助・共助啓発の取り組みや、防災計画の見直しなどに、地域住民や関係団体とも対話しながら取り組んでいただき、「自助・共助」の浸透・町の防災力向上を目指していただきます。
具体的な活動内容	想定している活動内容（例）は以下のとおりです。 ・自助・共助啓発のための防災講話の実施 ・小学校や中学校でのこども向け防災講話の実施 ・地域で実施する防災訓練へのアドバイス活動 ・誰もが読みやすいハザードマップレイアウトの作成 ・避難所等に設置するアクションカードの作成 ・小豆島町業務継続計画の職員への周知活動 ・小豆島町業務継続計画アップデートのための協議の場の創出 ・防災に関する各種計画の見直し 活動は、隊員の経歴や意向、適性などを踏まえ、協議の上決めていければと考えています。
必要な資格や経験	・自ら主体的に考え、能動的に動くことができ、周囲と円滑なコミュニケーションをとりながらお仕事ができる方 ・課題の発見、企画の提案、実施における調整等を行える方 ・地域住民や関係団体と積極的にコミュニケーションを図り、町の防災力向上に意欲と情熱を持って活動できる方 ・パソコンを使用した一般的なデスクワーク（事務作業、調査・分析、提案書・報告書作成等）が支障なく行える方 ・隊員任期終了後も、小豆島町に在住する意志がある方